

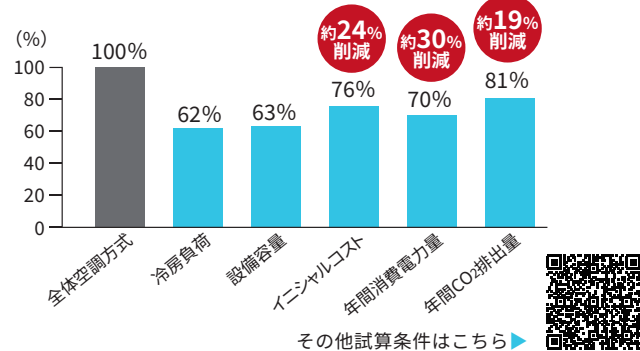
全体空調と成層空調システムによるゾーン空調との比較

① システムが簡単

② 機械室が不要

③ 低コスト

【全体空調を 100%とした場合の成層空調システムとの比較】※2025年8月時点での試算



設備条件	成層空調システム	全体空調システム
相当馬力 吹き出し方式	100HP相当 吹き出しユニット VD-ZD(原田産業)	160HP相当 ダクト型
室外ユニット	RAS-GP560TS×4 RAS-GP280TS×2	RAS-GP560TS×8
室内ユニット	RPI-GP280KA×10	RPD-GP280KAD×16
条 件	①床上1mを設計温度 ②対人空調とし、空調対象空間は 床上3m ③内部発熱として、高発熱機器は無い ものとし、30W/m ² を見込む	①強制循環空調として計算 ②床上に床置きパッケージ(直吹型)を 設置し、吹出位置は4m ③内部発熱として高発熱機器は無い ものとし、30W/m ² を見込む

成層空調システム例

パッケージエアコン

【室外ユニット】



【室内ユニット】

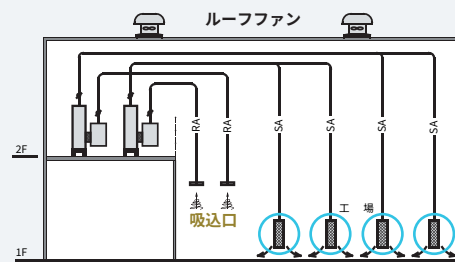
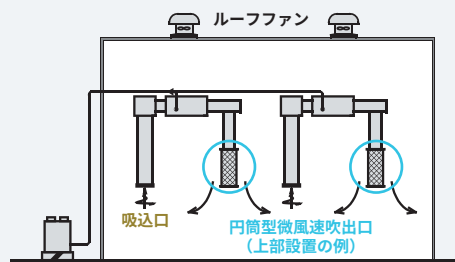


吹出口



※原田産業(株)
取扱製品です。

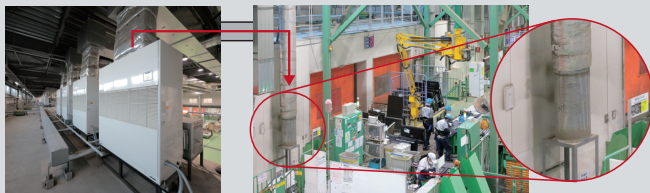
系 統 図



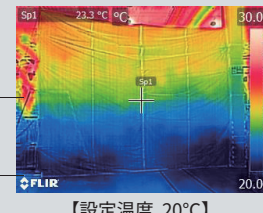
床置パッケージエアコンの例

株式会社 関東エコリサイクル

床置パッケージエアコンから
ダクトで、人が作業する近くの
吹き出し口まで冷たい空気を送る



温度分布計測結果



日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号

〈エンジニアリング拠点〉

空調システム営業部 営業1グループ(東日本) 050-3144-9987
営業2グループ(西日本) 050-8222-3181

〈営業拠点〉

●北日本支社 (022)266-1321 ●関 東 支 社 050-3154-3967 ●中 部 支 社 050-3144-9820
北海道営業所 050-3142-0621 北陸営業所 (076)429-4051
●西日本支社 050-3181-8201 ●九 州 支 社 050-3142-0629
中国支店 (082)240-6152
四国営業所 (087)833-8701

このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

信用と行きとどいたサービスの当社へ

印刷・発行：2025年12月

KS-002

HITACHI



法改正で
高温対策が強化。
事業者の対応が
重要です

フロントラインワーカーの職場の高温環境改善に

日立「暑熱対策」のご紹介

さまざまな空調が可能

空間すべてを空調する

全体空調

必要なエリアのみを空調する

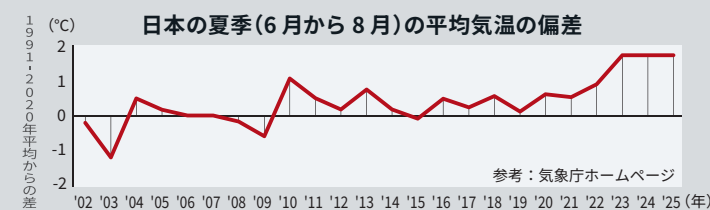
成層空調【ゾーン空調】

対人・対物など必要な場所のみ空調する

エリア・スポット空調



2025年は統計開始以降最も高い気温でした



2025年夏(6～8月)は、日本の平均気温の基準値(1991～2020年の30年平均値)と比較して1.7°C程高く、統計開始以降、2024年と並び最も高い値となりました

2025年6月より改正労働安全衛生規則が施行

職場の高温環境による体調不良の恐れがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、重篤化を防止するために3項目が事業者に義務付けられます

① 体制整備

② 手順作成

③ 関係者への周知

対象となるのは「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で連続1時間以上、または1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業



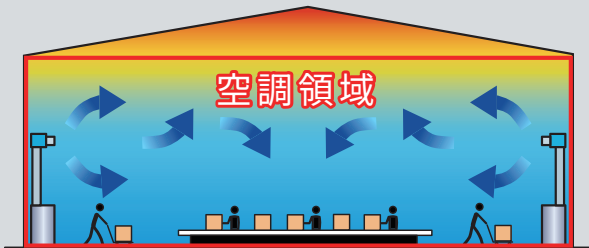
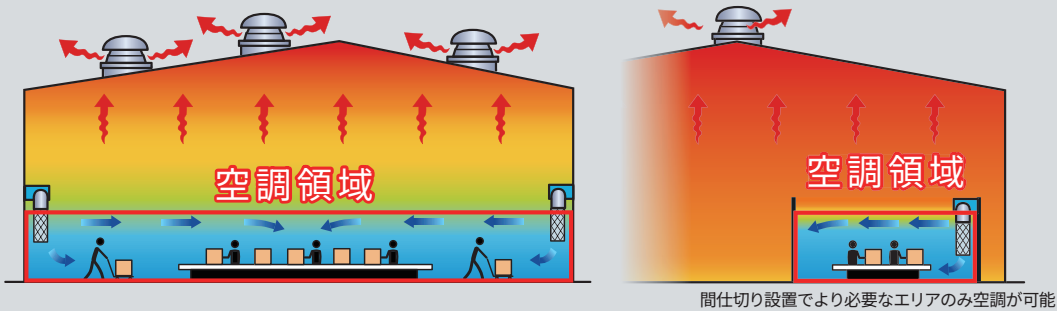
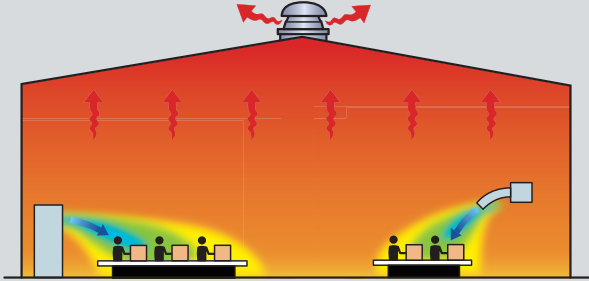
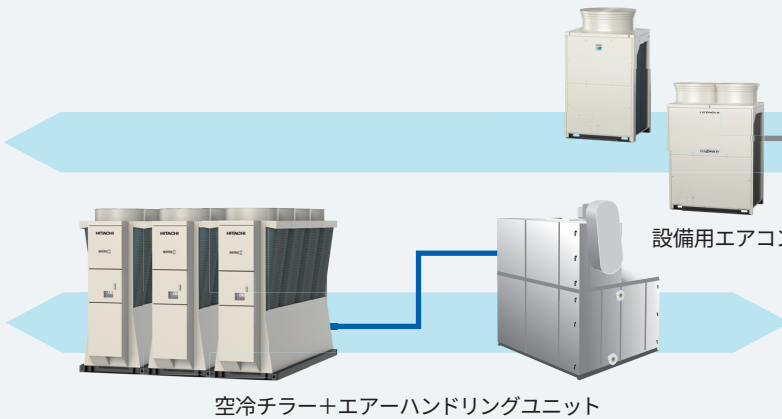
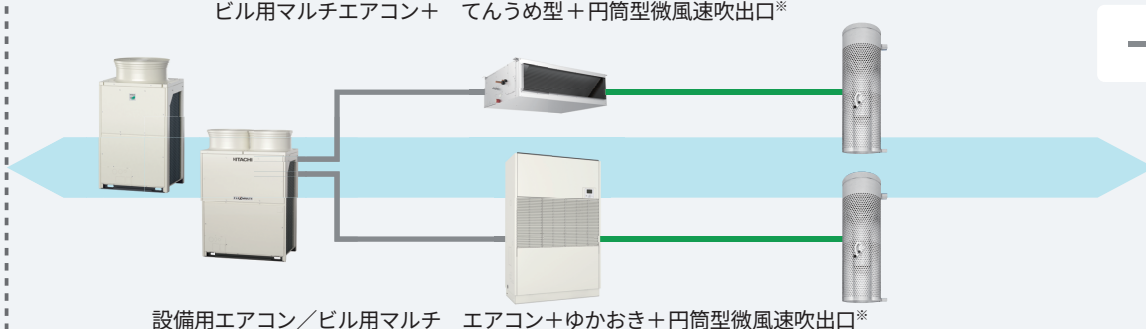
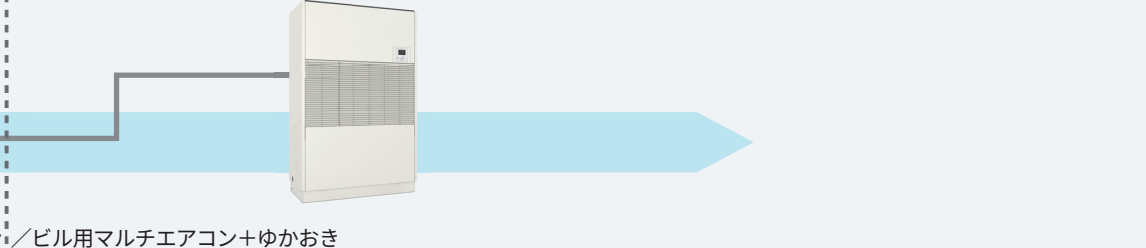
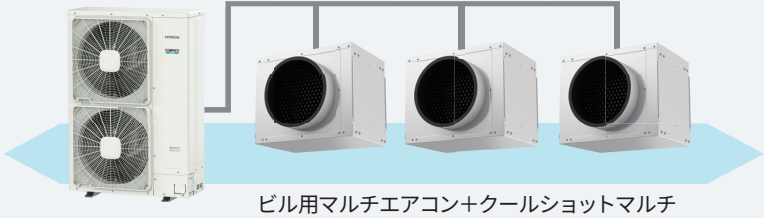
▲2025年度
改正労働安全規則

暑熱対策には補助金が交付されます。暑熱対策関連の補助金情報(令和7年度の例)

補助金名称	主管省庁	公募期間	対象経費	補助率	補助金額上下限
エイジフレンドリー補助金	厚生労働省	2025年 5月～10月	転倒防止床材、空調設備、照明改善、手すり設置など	1/2 (中小企業)	上限 100万円程度
業務改善助成金	厚生労働省	通 年 (予算消化次第終了)	機械設備導入、POSレジ、業務ソフト、空調・換気設備など	3/4 (従業員数により変動)	最大 600万円
働き方改革推進支援助成金	厚生労働省	2025年 4月～11月	就業規則改訂、労務管理機器、テレワーク設備、空調・照明改善など	3/4 (中小企業)	最大 100万円

日立はフロンティアラインワーカーの快適な労働 環境を守るためにさまざまな空調方式をご提案

職場環境によって「全体空調」・「成層空調システム【ゾーン空調】」・「エリア・スポット空調」からご提案します。ぜひご相談ください。

	全体空調	成層空調【ゾーン空調】	エリア・スポット空調
イメージ図			
空調範囲	空間全体を空調	必要なエリアのみを空調	対人・対物など必要な場所のみ空調
空調方式	空調空気を工場全体に循環し、全体を空調する	ゆっくりとした風速で 温度成層を作り、人のいる領域のみを空調する	小容量の室内ユニットを複数台設置するなど、高い設置自由度で現地条件に合わせフレキシブルに対応可能
システム例	※図はイメージです 	ビル用マルチエアコン+ てんうめ型+円筒型微風速吹出口※  設備用エアコン/ビル用マルチ エアコン+ゆかおき+円筒型微風速吹出口※  ※原田産業(株)取扱商品です。	冷媒配管 ダクト 冷水配管  ビル用マルチエアコン+クールショットマルチ  スポットエアコン
特徴	●空調ムラを抑えることができる ●空調エリアが大きくなるため、空調負荷が大きくなり成層空調と比べて、イニシャル&ランニングコストがかかる	●直接体に風が当たらず、微風速 でひとにやさしい空調 ●上部の高温域を効率よく排気することにより空調負荷を低減できる上、間仕切り設置により必要なエリアのみの空調 できるので、イニシャル&ランニングコストの低減が可能 ●全体空調と比べて、CO₂ 排出量 の低減が可能 成層空調の実空間シミュレーションはこちら https://www.hitachi-gls.co.jp/solution/air_environment/movie/index.html 	●必要な箇所に限定した空調が可能でイニシャル&ランニングコストの低減が可能 ●ダクト工事が不要のため、据付・移設が容易、省工事性に優れた空調システム ●直接体に風が当たる エリア・スポット空調の納入事例はこちら https://www.hitachi-gls.co.jp/kentatsu/storage/solution/pdf/solution_case22.pdf 